令和５年度　　事業実施報告書

社会福祉法人隆栄会

理事長　徳永　純二

1. 法人本部の事業実績
	1. 理事会及び監査・評議員会の開催及び審議事項等

|  |  |
| --- | --- |
| 開　催　日 | 審　議　事　項　等 |
| 令和5年3月28日 | ・令和4年度第二次補正予算案に関する件・令和5年度事業計画・予算案に関する件・園長就任に関する件・給与規定に関する件・評議員の交代に関する件・その他 |
| 令和5年5月29日 | ・令和4年度決算監査 |
| 令和5年6月9日 | ・令和4年度保育所監査に関する件・令和4年度事業報告に関する件・令和4年度決算・監査報告に関する件・上妻保育園施設変更届に関する件・経理規程の変更に関する件・その他 |
| 令和5年6月23日 | ・新理事・監事承認に関する件・新理事長及び業務執行理事の承認に関する件・その他 |
| 令和5年6月23日（評議員会） | ・令和4年度保育所監査に関する件・令和4年度事業報告に関する件・令和4年度決算・監査報告に関する件・上妻保育園施設変更届に関する件「・法人役員（新理事・監事・理事長・業務執行理事）の承認に関する件・その他 |
| 令和6年3月22日（理事会） | ・令和５年度第一次補正予算案に関する件・令和６年度事業計画及び予算案に関する件・園長就任に関する件・経理規程の改訂に関する件・その他 |
| 令和６年5月31日（監査） | ・令和５年度決算監査 |
| 令和6年6月4日（理事会） | ・令和５年度保育園監査について・令和５年度事業報告に関する件・令５年度決算及び監査報告に関する件・役員報酬の変更に関する件・その他 |
| 令和6年6月21日（評議員会） | ・保育所監査に関する件・令和５年度事業報告に関する件・令和５年度決算・財産目録に関する件・令和５年度監査報告に関する件・経理規程の改訂の関する件・役員報酬の変更に関する件・その他 |

（２）運営施設の状況

昨年、本法人運営の上妻保育園で起こった「不適切保育」については、法人本部でも協議を重ね、今後の具体的な取り組みについて進めている。

　また、昨年１１月に糸島市の認可保育園で起こった「不適切保育」に対して、糸島市は、緊急園長会、臨時研修会（市内保育所・幼稚園・企業型・小規模園の管理者対象）を実施した。

　前原中央保育園及び風の子保育園でも、昨年より、全職員対象に研修会を度々開催し、危機感を共有している。

　ただ、問題の背景には、保育士不足や園児や保護者の多様化によって、一人一人にじっくり関われない現状もある。今後については、

　①　糸島市全体として、園長会で意見をまとめ、市と協議を続けて、問題の解決を図る予定で

ある。

　②　園としては、研修を重ねて、職員の意識の向上を図るとともに、「子どもたち（保護者）

一人一人にじっくり関われる体制」をどのように整えるかについて、取り組む必要がある。

また、少子化の傾向は、現在では、「０歳児の入園希望者の減少」という現状が、ここ数年顕著になってきた。

　経営的には、積立金が借入金を上回る（決算報告で説明）が、一括返済は数年後に予定している。

また、前原中央保育園は、木造園舎の老朽化も進みつつある（修繕箇所が増えつつある）ので、令和１３年度を目標に積立金を増やし、園舎の建て替えを予定したい。

（前原中央保育園の木造園舎は、平成８年度４月竣工）

その際は、『適正規模』に応じた施設整備計画が必要となる。

また、少子化が訪れた時にも対応できるように“選ばれる保育園”になる基礎固めが必要となっている。

２．本法人について

　本法人は、糸島市に認定こども園・前原中央保育園と小規模保育園・風の子保育園、八女市に上妻保育園の三園を運営している。

３．法人の基本方針

（１）適切な法人・施設運営への取り組み

　　　法人、各施設の各規程等の見直しを図る。また、保護者の要望に配慮しながら、各保育園が

持つ機能について保護者に周知してきた。

（２）事業（保育）の質の向上

　　　保育内容の質の向上と園児の安全について再確認しながら進めてきた。

　　　また、研修の成果を保育や職場に活かせる仕組みづくりに取り組んできた。

（３）人材の確保と処遇の改善

　　　休憩時間の過ごし方や実習生、新人教育などのサポート体制が充実するよう

　　　に取り組む。離職予防について職員と話し合い、働きやすい環境の改善に努めている。

（４）三園の交流

　　　研修を充実し、保育の質を向上するために、三園の交流を図りたい。

。

５．法人本部として検討すべき事案の状況

（１）三園の交流について

　糸島市にある隣接した前原中央保育園と風の子保育園は、日常的な交流を図る。

　八女市にある上妻保育園とは、年間を通して、数回はお互いに行き来しあい、

　研修や保育参観等を実施したい。

（２）不適切保育への対応

　現在、「不適切保育」についての研修（「チェックリスト」を含め）を深めるとともに、その対策を具体的に進める必要がある。具体的には、各園への監視カメラの設置等についても検討を進める必要がある。

　上妻保育園では、副園長をおいて、園内を見回る環境をつくっている。